

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信

【梅の里まむろがわ春まつり2024に参加しました。】

ブースの準備完了です。



巣箱作りを職員がサポート。



みんな楽しく巣箱を作りました。



【4月27日（土）】真室川町に位置する真室川公園にて開催された梅の里まむろがわ春まつり2024（まつり名がリニューアルされました）に参加しました。

山形森林管理署最上支署は、まつり会場の一角をお借りして巣箱作り体験と国有林の仕事を紹介するパンフレットを展示するブースを出店しました。

同日開催されたマラソン大会の時間帯こそ来訪者は少なかったものの、マラソン終了後は徐々に訪れる人も増え、ブース内はあっという間に巣箱作りの親子でいっぱいになりました。

巣箱作り体験は、巣箱作りを通して木に慣れ親しんでいただくことを目的として取り組んでいます。

展示された巣箱の見本に興味を示した方々は、「これ作れるの?」、「いいですよ」のやり取り後、熱心に金づちを振るい巣箱を作り上げていき、35個もの巣箱が作られたところです。

毎年まつりの際に当ブースを訪れ巣箱を作るリピーターも多く、野鳥が利用できるよう設置する方も多いようで、ありがたい限りでございます。

地域のイベント参加を通して、地域の皆様が自然環境や木材の良さに関心をもっていただけるよう、山形森林管理署最上支署では、積極的に参加・取り組んで参ります。

【東北農林専門職大学附属農林大学校で講義を行いました。】

東北森林管理局の取組を講義。



前森スギに関する取組も。



【5月7日（火）】今年の4月8日に開学した東北農林専門職大学の学び舎にて、同校附属農林大学校林業経営学科1・2学年（14名）を対象に講義を行いました。

今回の講義のお題は「東北の国有林令和6年度東北森林管理局の取組」と「高齢級国有林高品質材 高国前森スギ供給2年目の取組」とし、東北森林管理局と山形森林管理署最上支署が取り組んでいる内容をお話したところです。

講義後は質疑応答の時間となり生徒からは「列状間伐とはどのようなものなのか」、「10m丸太の運搬はどのような様に行ったか」等の質問があったところです。

山形森林管理署最上支署では、次代の林業をけん引していく担い手を育成するために今後も教育機関と連携し、このような取組を積極的に協力していきます。



山形森林管理署 最上支署  
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11  
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

